

2016年度 慶應義塾大学薬学部公開講座 第2回慶應義塾大学 薬学がんプロフェッショナル研修会

～日常臨床でよくみる経口抗がん薬に対して薬剤師ができること、やるべきことを学ぶ～

2016年

10月2日 日

9:30-16:30

受付開始 9:00

定員
30名

慶應義塾大学 芝共立キャンパス
3号館11階 1101会議室



交通アクセス

- ・JR山手線/JR京浜東北線浜松町駅下車、徒歩10分
- ・都営地下鉄三田線御成門駅下車、徒歩2分
- ・都営地下鉄浅草線/都営地下鉄大江戸線大門駅下車、徒歩6分

申込について

- 申込締切: 2016年9月9日(金)
- 受講料: 3,000円 ○定員: 30名(定員になり次第締切り)
 - 受講資格: 薬剤師
 - 認定単位:
 - ・慶應義塾大学薬学部 生涯研修認定単位 3単位
 - ・日本医療薬学会認定がん専門薬剤師講習会・集合研修認定単位 2単位
 - ・日本臨床腫瘍薬学会認定外来がん治療認定薬剤師講習(研修)認定単位 3単位
- *プログラム全てを受講し、課題を提出した受講者にのみ単位認定いたします。
遅刻・早退の場合認定は出来ませんのでご注意ください。
- 申込方法: 下記生涯学習Webサイトからお申込下さい。
受講料の振込をもって受講申込となります。
- ≪生涯学習 Webサイト <http://cpec.pha.keio.ac.jp>≫
- 個人情報の取扱: 申込時に提供された個人情報は受講者管理及びご案内の発送以外の目的には使用いたしません。

問い合わせ先

慶應義塾大学大学院薬学研究科
がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン事務局
〒105-8512 東京都港区芝公園1-5-30
E-mail: kyg-sympo@adst.keio.ac.jp

主催: 慶應義塾大学薬学部
共催: がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
高度がん医療開発を先導する専門家の養成

プログラム

開会挨拶

講演

9:35-10:35

明日からできる!! 経口抗がん薬に対する
pharmaceutical care

～アドヒランス評価と副作用評価・対策の実践～

演者 川上 和宜

公益財団法人がん研究会有明病院
薬剤部/医療安全管理部 主任

症例検討

10:35-10:45

カペシタビン、S-1における副作用評価と治療
マネージメント

～副作用評価と治療マネージメントを学ぶ～

演者 川上 和宜

公益財団法人がん研究会有明病院
薬剤部/医療安全管理部 主任

SGD

11:00-12:15

①症例スモールグループディスカッション (課題1)

ファシリテーター:

- 大橋養賢(東京医療センター薬剤部)
- 中野泰寛(がん研有明病院薬剤部)
- 葉山達也(日本大学医学部附属板橋病院薬剤部)
- 原田知彦(神奈川がんセンター薬剤部)
- 深谷 寛(東京女子医科大学病院薬剤部)

-休憩12:15-13:15-

発表

13:15-13:55

発表

SGD

13:55-14:55

②症例スモールグループディスカッション (課題2)

発表

15:10-15:50

発表

解説

15:50-16:30

課題症例解説

*終了後、症例サマリーを作成、期日までに提出して頂きます。

閉会挨拶